

感染防止対策チェックリスト

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、主に以下の対策を徹底しています。

1 「三つの密」を避ける

① 密閉空間を避ける

- 入り口のドアや窓を開け、換気扇を回す。
- 個室などの密閉した部屋は使用しない。

② 密集場所を避ける

- 対面ではなく横並びで座る。
- 人と人が対面する場所はパーテーションやビニールカーテンを設ける。
または、人と人の間隔（2mを目安）を十分に確保する。

③ 密接場面を避ける

- 入場人数や滞在時間の制限。
- 入退出時や集合場所、会計時のレジ等における十分な間隔の確保。

2 その他

- 発熱や風邪、味覚障害の症状がある方の入場制限や従業員の勤務制限。
- 咳エチケット、細めな手洗い、手指消毒の徹底。
- 従業員及び入場者に対するマスクの着用の徹底。
- 入口及び施設内に手指消毒設備を設置。
- 施設の適切な消毒や清掃。
- ユニフォームや衣服のこまめな洗濯。
- トイレにおけるハンドドライヤー、共通タオルの使用停止。
- 休憩スペースの利用人数の制限。
- 鼻水、唾液などが付いたごみはビニール袋に密閉。回収時は手袋を着用。
- 万が一に備え、利用者の連絡先を把握（個人情報の取扱いに十分注意）。

感染防止対策チェックリスト

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、主に以下の対策を徹底しています。

1 「三つの密」を避ける

① 密閉空間を避ける

- 入り口のドアや窓を開け、換気扇を回す。
- 個室などの密閉した部屋は使用しない。

② 密集場所を避ける

- 対面ではなく横並びで座る。
- 人と人が対面する場所はパーテーションやビニールカーテンを設ける。
または、人と人の間隔（2mを目安）を十分に確保する。

③ 密接場面を避ける

- 入場人数や滞在時間の制限。
- 入退出時や集合場所、会計時のレジ等における十分な間隔の確保。

2 その他

- 発熱や風邪、味覚障害の症状がある方の入場制限や従業員の勤務制限。
- 咳エチケット、細めな手洗い、手指消毒の徹底。
- 従業員及び入場者に対するマスクの着用の徹底。
- 入口及び施設内に手指消毒設備を設置。
- 施設の適切な消毒や清掃。
- ユニフォームや衣服のこまめな洗濯。
- トイレにおけるハンドドライヤー、共通タオルの使用停止。
- 休憩スペースの利用人数の制限。
- 鼻水、唾液などが付いたごみはビニール袋に密閉。回収時は手袋を着用。
- 万が一に備え、利用者の連絡先を把握（個人情報の取扱いに十分注意）。
- 大声での会話が行われないよう、BGMや機械の効果音等を最小限に調整。
- 遊技機等の設備の稼働を数台おきに停止。

感染防止対策チェックリスト

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、主に以下の対策を徹底しています。

1 「三つの密」を避ける

① 密閉空間を避ける

- 入り口のドアや窓を開け、換気扇を回す。
- 個室などの密閉した部屋は使用しない。

② 密集場所を避ける

- 対面ではなく横並びで座る。
- 人と人が対面する場所はパーテーションやビニールカーテンを設ける。
または、人と人の間隔（2mを目安）を十分に確保する。

③ 密接場面を避ける

- 入場人数や滞在時間の制限。
- 入退出時や集合場所、会計時のレジ等における十分な間隔の確保。

2 その他

- 発熱や風邪、味覚障害の症状がある方の入場制限や従業員の勤務制限。
- 咳エチケット、細めな手洗い、手指消毒の徹底。
- 従業員及び入場者に対するマスクの着用の徹底。
- 入口及び施設内に手指消毒設備を設置。
- 施設の適切な消毒や清掃。
- ユニフォームや衣服のこまめな洗濯。
- トイレにおけるハンドドライヤー、共通タオルの使用停止。
- 休憩スペースの利用人数の制限。
- 鼻水、唾液などが付いたごみはビニール袋に密閉。回収時は手袋を着用。
- 万が一に備え、利用者の連絡先を把握（個人情報の取扱いに十分注意）。
- 大声での会話が行われないよう、BGMや機械の効果音等を最小限に調整。
- 遊技機等の設備の稼働を数台おきに停止。
- 看板の設置等による県外客の入店制限。

感染防止対策チェックリスト

新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、主に以下の対策を徹底しています。

1 「三つの密」を避ける

① 密閉空間を避ける

- 入り口のドアや窓を開け、換気扇を回す。
- 個室などの密閉した部屋は使用しない。

② 密集場所を避ける

- 対面ではなく横並びで座る。
- 人と人が対面する場所はパーテーションやビニールカーテンを設ける。
または、人と人の間隔（2mを目安）を十分に確保する。

③ 密接場面を避ける

- 入場人数や滞在時間の制限。
- 入退出時や集合場所、会計時のレジ等における十分な間隔の確保。

2 その他

- 発熱や風邪、味覚障害の症状がある方の入場制限や従業員の勤務制限。
- 咳エチケット、細めな手洗い、手指消毒の徹底。
- 従業員及び入場者に対するマスクの着用の徹底。
- 入口及び施設内に手指消毒設備を設置。
- 施設の適切な消毒や清掃。
- ユニフォームや衣服のこまめな洗濯。
- トイレにおけるハンドドライヤー、共通タオルの使用停止。
- 休憩スペースの利用人数の制限。
- 鼻水、唾液などが付いたごみはビニール袋に密閉。回収時は手袋を着用。
- 万が一に備え、利用者の連絡先を把握（個人情報の取扱いに十分注意）。
- 大皿での取り分けによる料理提供の自粛。
- 深夜帯における酒類提供の自粛。
- 以下の内容を客に励行。
 - ・ 家族以外での多人数（10人程度）での会食を避ける。
 - ・ 料理に集中、会話を控える。
 - ・ お酌、グラスやおちょこの回し飲みを避ける。